



トヨタ エスティマ エスティマ ハイブリッド

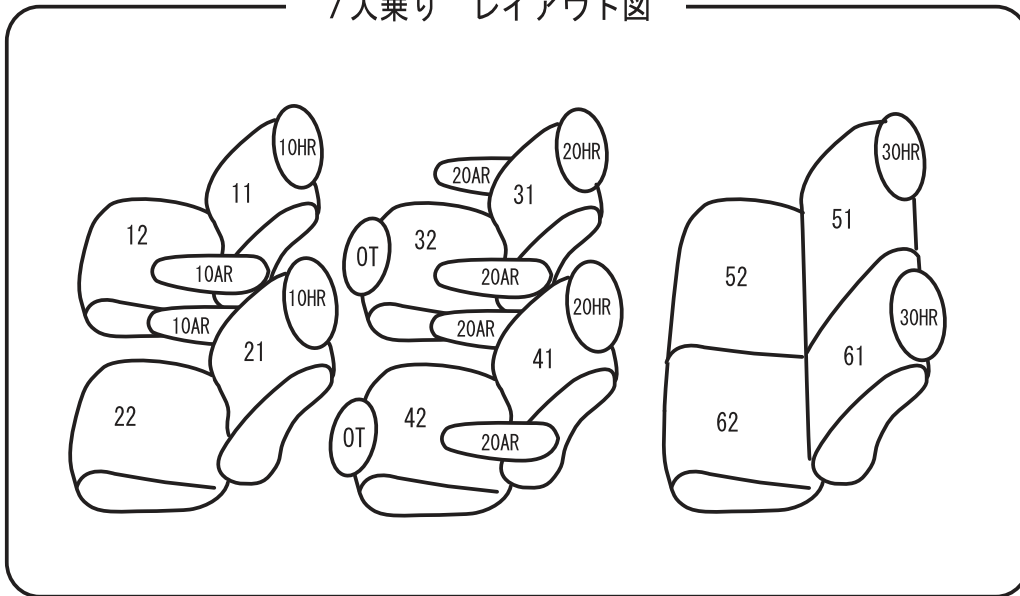
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

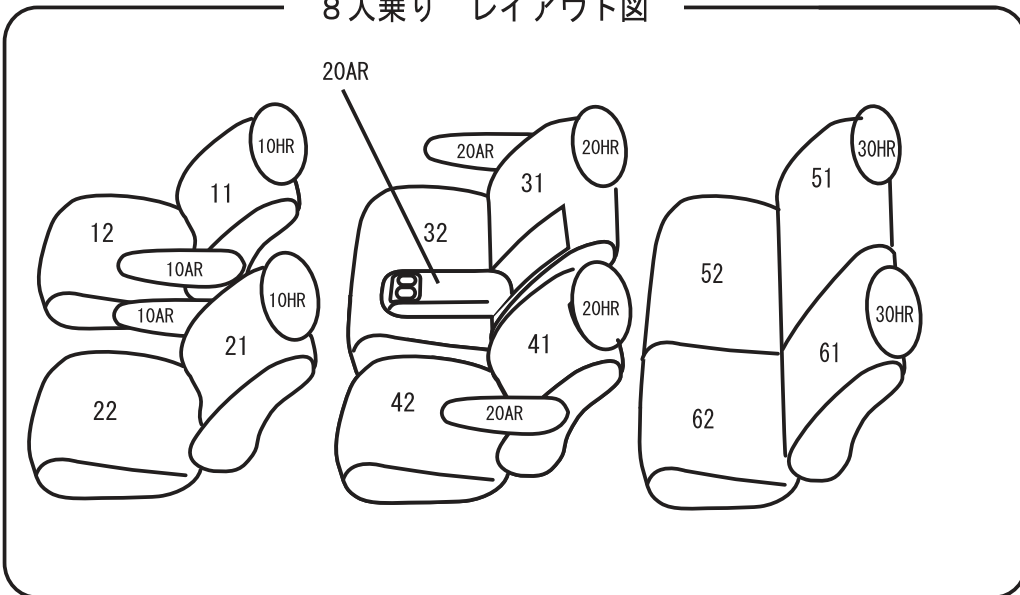
* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

1530/1531/1532/1533/1534
1535/1536/1537/1541/1542

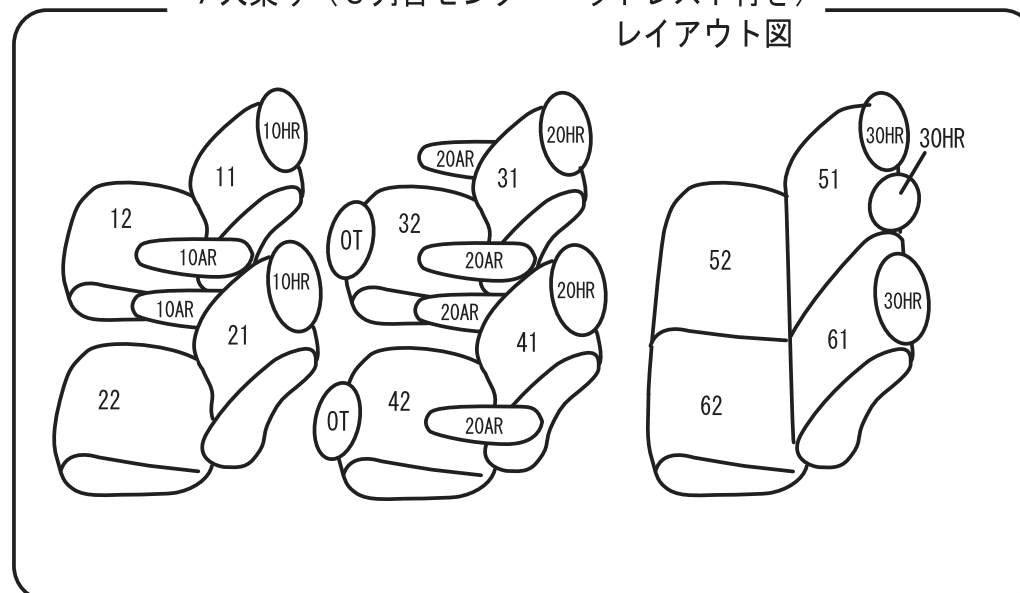
7人乗り レイアウト図



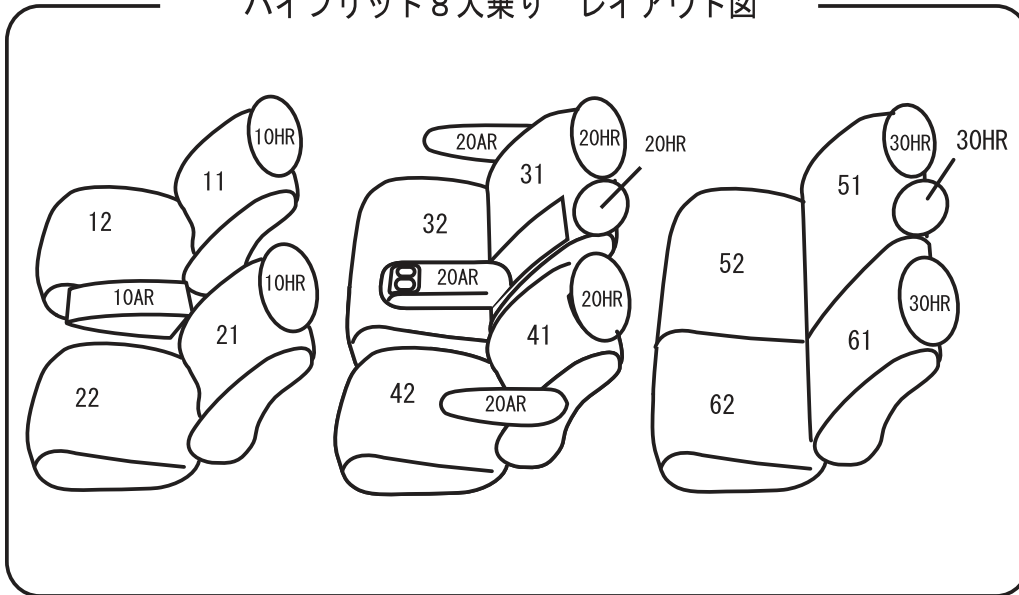
8人乗り レイアウト図



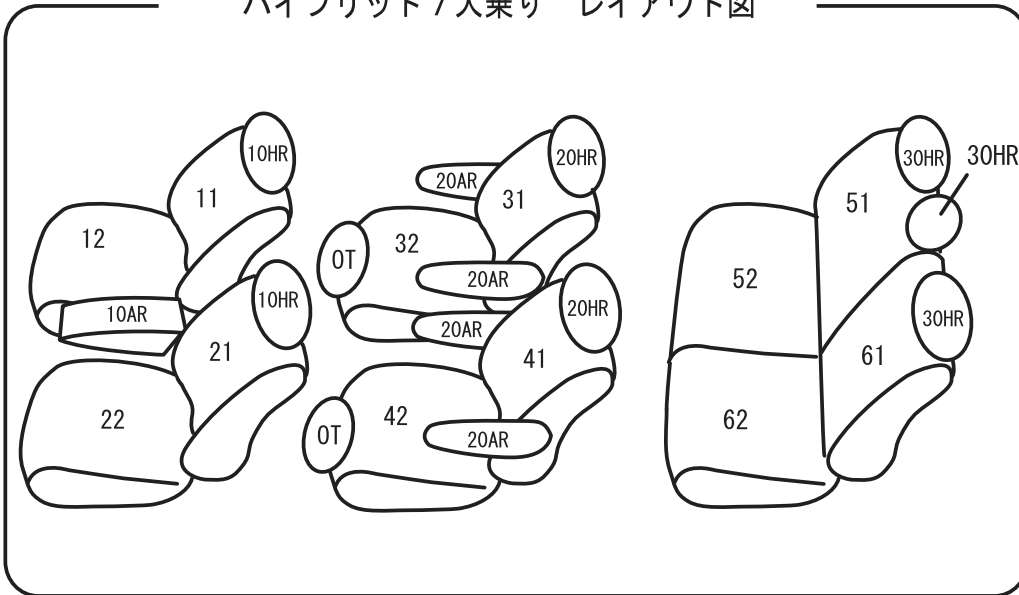
7人乗り (3列目センターヘッドレスト付き)
レイアウト図



ハイブリッド8人乗り レイアウト図



ハイブリッド7人乗り レイアウト図



—目次—

- 1-2 1列目座面(手動、電動シート共通)
- 3-4 1列目背もたれ
- 5 2列目座面(7人乗り)
- 6-7 2列目座面(7人乗り・オットマン)
- 8-9 2列目座面(8人乗り)
- 10-11 2列目背もたれ(7人乗り)
- 12-13 2列目背もたれ(8人乗り)
- 14 2列目センターアームレスト(8人乗り)
- 15-16 3列目座面
- 17-18 3列目背もたれ
- 19 1、2列目アームレスト
- 20-21 ハイブリッド用1列目センターコンソール
- 21-22 ヘッドレスト

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面 (手動、電動シート共通)



①座席裏側の下に付いているカバーを外します。座面の下にゴムがプラスチック部品で固定されているので、前に押し出すようにして外します。



④電動シートの場合は座席の背面下部(①で外した純正カバーの裏)に配線のコードがあります。③で入れ込んだ部分を引き抜く際に触れますのでカバーの穴部でかわします。



②座面シートカバーを裏返しておき、シートのラインに合わせてからかぶせていきます。シートリフター付きの場合は側面のダイヤル部に切れ込みの位置を合わせます。



⑤座席の後方から③で入れ込んだ部分を引き出します。



③座面と背もたれの間で座面後部に当たるカバーの部分を入れ込みます。背もたれの角度を調整し、入れ込みやすい位置で行なって下さい。



⑥座面側面のカバーに付いているプラスチック部品を、シートのプラスチックカバーの中に入れ込みます。この際、指で入れにくい場合はヘラのようなものをご利用下さい。



⑦座面前方下のカバーにベルトが付いています。電動シートの場合はプラスチックカバーの内側にベルトを通して下さい。ベルトはシートを前後させながら座席後方に回します。



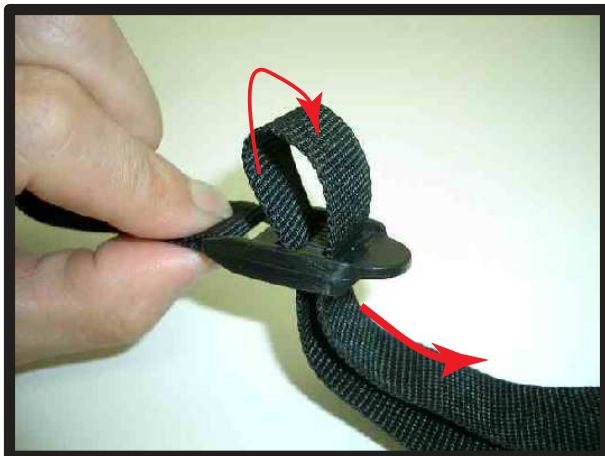
⑩ベルトを固定するとこのようになります。



⑧ベルトを座席後方下から取り出し、写真○印のバックルにて固定します。



⑪運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。①で外したカバーは背もたれカバーを取り付けるまでそのままにしておきます。



⑨ベルトは、図のようにバックルを通し、引っ張ることで固定します。

1 列目背もたれ

座面カバーを取り付けた後に
背もたれカバーの取り付けを行って下さい。



ハイブリッド車は①②の作業は必要ありません
①アームレストを取り外します。側面の丸いプラスチックカバーを内張りをはがし等で外して下さい。隙間に入れ込み、軽く引くと外れます。



②アームレストを固定しているボルトを外します。ソケットレンチ等でボルトを反時計回りに緩め、アームレスト本体を外します。



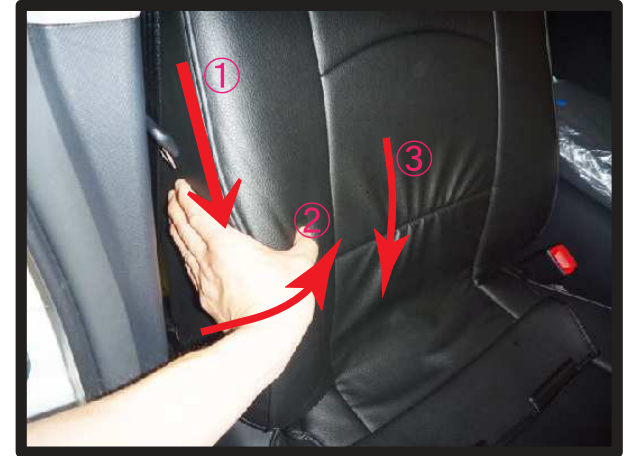
③ヘッドレストを外し背もたれカバーをかぶせます。カバーを半分ほど折り返し、ラインを合わせて左右均等に引き下げていきます。



④肩の部分までしっかりと入れ込んで下さい。



⑤ヘッドレストの台座を穴から取り出します。まず台座の半分をしっかりと入れ込み、生地伸びを利用して横から潜り込ますように取り出します。



⑥カバー全体を引き下げたら、たるみがないか確認して下さい。①～③の順番にカバーをなで下ろして、シートに密着させるようにシワをなくしていきます。



⑦ 背もたれと座面の間にシートカバーを入れ込み、背もたれ裏側から引き出します。



⑩ フックは図のように固定されます。1ページ①で外した部分を元通りに戻します。



⑧ 1ページ①で外した背面下の純正カバーをめくり上げると、黒い生地に針金を通した部分があります。



⑪ 背もたれ背面の一番下にゴムが付いていますので、そこに付属のS字フックを取り付けます。S字フックを座面裏の金属部分に引っ掛け固定します。



⑨ ⑦で引き出した生地に付いているフックを、図のようにして⑧の針金が入った生地に引っ掛け固定します。



⑫ ラインを整え運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面(7人乗り)



①オットマンを出した状態でシートのラインに合わせてシートカバーをかぶせます。



④座面カバー前側の両端にゴムが付いていますので、付属のS字フックを取り付けます。



②背もたれと座面の間に座面後部にあたるカバーの部分を入れ込みます。



⑤座席の前から座面下を覗くと、○印の位置に金属の部品が見えます。ここに④で取り付けたS字フックを固定します。



③側面側に丸く厚みの付けている部分を座席土台のプラスチック部分に入れ込みます。入れにくい場合はヘラのようなものをご利用下さい。



⑥座席の後方から②で引き出した部分をシート本体にマジックテープで固定します。

2列目座面(7人乗り・オットマン)



①オットマンを出して伸ばした状態にします。



④カバーをかぶせていきます。裏が鉄のアームの付け根にあたる方からかぶせ始めます。角がラインに合わせてきっちり収まるまで入れ込んで下さい。



②オットマンを取り外します。ヘッドレストと同じ要領で外れますが○印台座の部分に両側ともロック解除のボタンが付いています。両方ともを押した状態で取り外して下さい。



⑤カバーを左右均等に入れ込んでいきます。カバーがきつめに出来ていますのでオットマン本体をもみ込むようにしてゆっくりに入れ込んで下さい。



③オットマンを取り外した状態です。



⑥図のようにカバーが収まっているか確認して下さい。

2列目座面（7人乗り・オットマンの続き）



⑦カバーが入ったら裏面でプラスチックフックにて固定します。



⑩オットマンをシートに取り付け完成です。



⑧プラスチックフックは、平らなプラスチック部を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみ入れてもしっかり固定されませんのでご注意ください。



⑪オットマンを戻した状態です。



⑨図のように固定されていることを確認して下さい。



⑫ラインを整えて2列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面(8人乗り)



①座面を半分ほど跳ね上げ、シートカバーを前側からかぶせていきます。



④座面を引き起こし②で入れ込んだカバー部分とベルトを引き出します。カバーはマジックテープにてシート自体に固定出来ますのでシワがよらないよう固定して下さい。



②座面と背もたれの中にカバーを入れ込みます。ベルトが付いてますので一緒に入れ込んで下さい。



⑤座面を引き起こした状態でカバーの両脇に付いてあるヒモを縛り固定します。片方のヒモで輪を作り、もう片方のヒモを輪に通し引くことで座面下回りが絞まり固定されます。

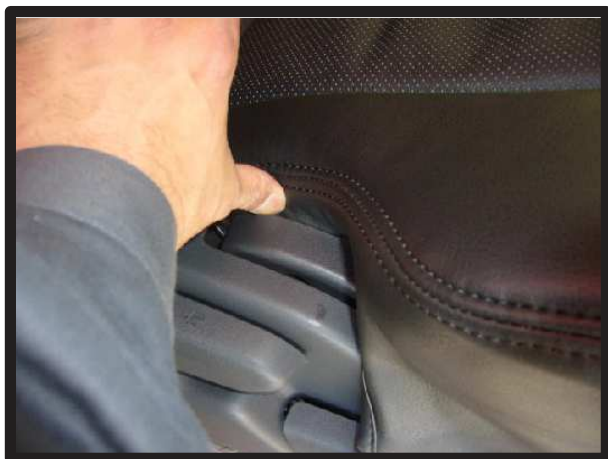


③この時点でラインのずれや角口にたるみがないか確認して下さい。



⑥④で取り出したベルトをカバー前方にある○印バックルで固定します。

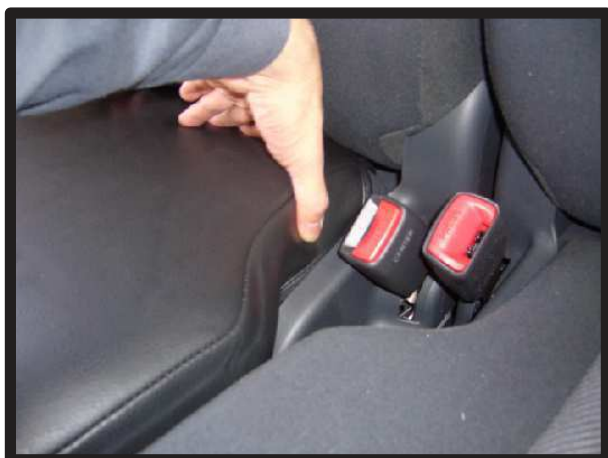
2列目座面（8人乗りの続き）



⑦座面側面のシートカバーはシートのプラスチック部に入れ込みます。入れ込みづらいときはヘラのようなものをご利用下さい。



⑩側面側です。



⑧内側の部分も同様に入れ込みます。



⑪ラインを整え2列目運転席側座面の完成です。



⑨座面を引き起こした状態です。



⑫2列目助手席側座面も運転席側とほぼ同様に取り付けますが、ベルトは付いておりません。

2列目背もたれ(7人乗り)



①シートカバーにファスナーが付いてますので完全に開いた状態にしておいて下さい。1列目の背もたれ同様にアームレストを取り外します。



④この状態でカバーを付け始めます。



②シートベルトが出ているプラスチックのカバーを取り外します。ドライバーでネジを2ヶ所外します。



⑤シートベルトは外に出るようにしてシートカバーを取り付けます。シートベルトの台座がある部分からファスナーを閉めていきます。



③ネジを抜くとプラスチックのカバーが取り外せます。



⑥ラインのずれがないか確認しながらファスナーはゆっくりと引き下げてください。強引に引き下げようとするとファスナー自体が破損しますのでご注意ください。

2列目背もたれ(7人乗り)の続き



⑦背もたれと座面の間にシートカバーを入れ込みます。1列目と同様にシート本体にカバーを馴染ませます。



⑩ラインを整え2列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

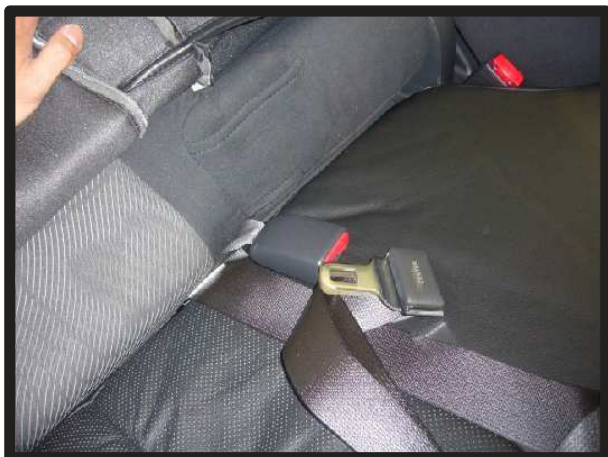


⑧⑦で入れ込んだ部分を背面から引き出して、マジックテープで固定します。



⑨③で外したプラスチックのカバーを付け直します。生地がしっかりプラスチックのカバー内に収まっているか確認の上、ネジ穴を正確に合わせ取り付けて下さい。

2列目背もたれ(8人乗り)



①背もたれ中央のシートベルトをポケットから外します。下側の穴から引き抜いて下さい。ポケットの穴がせまいので、シート本体の生地を破らないよう注意して下さい。



④完全にシートカバーを引き下げると図のようになります。



②シートカバーを半分ほどで裏返しラインを合わせ左右均等に引き下げていきます。



⑤アームレスト下に垂れている生地をアームレストの下から潜り込ませます。アームレストの角度を調整しながら行なって下さい。

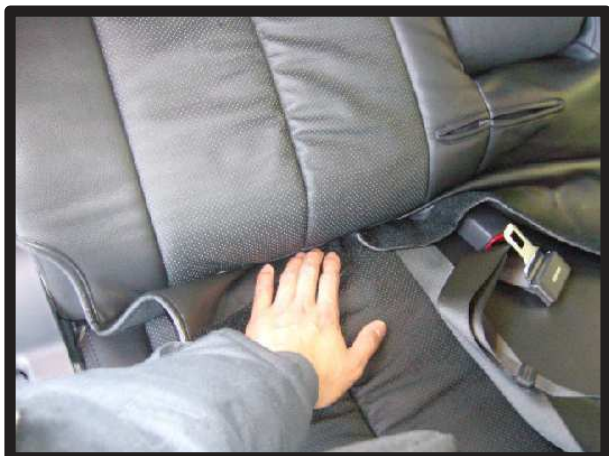


③背もたれのカバーを引き下げる際、センターアームレストをシートカバーの穴から出しておきます。



⑥⑤で潜り込ませた部分とアームレストの内に入る部分をマジックテープで固定します。

2列目背もたれ(8人乗り)の続き



⑦背もたれと座面の上にカバーを入れ込みます。



⑩⑦で入れ込んだ部分を座席の背面に回り引き出します。



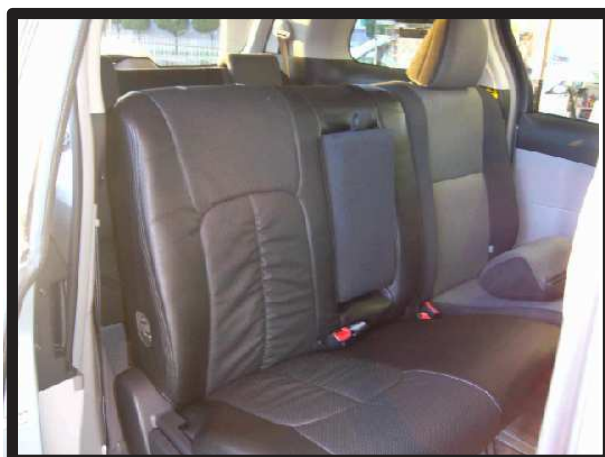
⑧シートベルトと留め具をカバーの加工してある切り込み口に入れ込みます。



⑪⑩で引き出した部分を背面下の裏側で、カバー同士をマジックテープで固定します。



⑨⑧で入れ込んだシートベルトと留め具をアームレスト下の切り込み口から取り出します。



⑫ラインを整え2列目背もたれの完成です。
助手席側は1列目背もたれの手順を参考に取り付けを行なって下さい。

2列目センターアームレスト（8人乗り）



①アームレストを出した状態でカバーを半分ほど裏返し、かぶせていきます。



④アームレストの下側からも生地を入れ込み、アームレストの付け根部分にてマジックテープで固定します。



②初めにアームレストの先まできっちりカバーが収まるよう入れ込んで下さい。



⑤ラインを整え2列目センターアームレストの完成です。



③裏返していた部分も左右均等に入れ込んでいきます。



⑥背もたれに収めた状態です。

3 列目座面



①シートカバーを裏返しておき、シートのラインに合わせてみます。



④シートベルトの留め具と座面の間に生地を入れ込みます。
※留め具のゴムは外しません。



②シートのラインからずれないようにかぶせていきます。



⑤シートベルトの留め具を収納し、カバー側面の生地を座面のプラスチック部に入れ込みます。



③座面と背もたれの間で座面後部にあたるカバーの部分を入れ込みます。

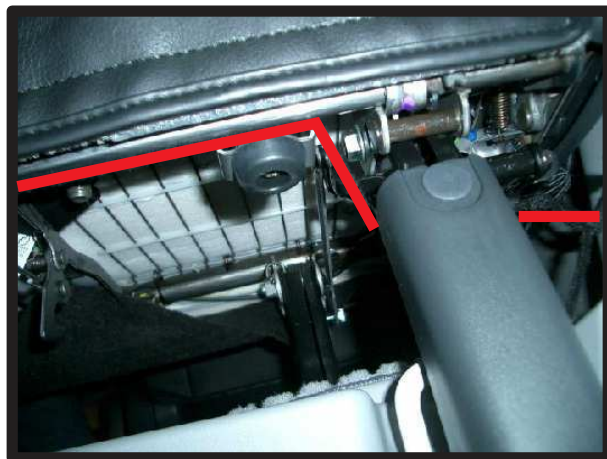


⑥運転席側座面のシートベルト収納部のカバーには、図のようにゴムが付いています。

3 列目座面の続き



⑦図のように、ゴムをシートベルト留め具に引っ掛けます。ゴムは留め具の付け根まで押し込んで下さい。



⑩図は車の後ろから座面裏側を見た場合です。ヒモを赤い線で記した位置に通します。



⑧ゴムをシートベルトの留め具に引っ掛け押し込むことで、図のように生地のを浮きを抑えることができます。



⑪⑩で通したヒモをループ状のベルトに通し、図のように固定します。



⑨カバー両側面のヒモを座面下部を通し、後ろ側へ回します。



⑩ラインを整え3列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

3列目背もたれ

写真は別タイプのものですので、実際にはセンターアームレストはありません。



①シートカバーを半分ほどで裏返しラインを合わせかぶせていきます。



④座席後方に回り③で入れ込んだ部分を引き出して、背もたれ背面(→の部分)にマジックテープで固定します。



②矢印部分からリクライニング用レバーを取り出します。



⑤背もたれカバー裏側をマジックテープで固定します。



③背もたれと座面の間にシートカバーを入れ込みます。



⑥座席の背面にはシートを持ち上げる際に使うレバーがあります。そのプラスチックカバーをドライバーを使って外します。



- ⑦シートカバーの生地をプラスチックカバーの内に収まるようにします。生地がはみ出していないかを確認しプラスチックカバーを元の通り付け直します。



- ⑧ラインを整え、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1、2列目アームレスト



①ラインを合わせ先までしっかり入れ込みます。



④アームレストがシートにしっかり固定出来たことを確認しファスナーを閉めていきます。



②アームレストはシートから外した状態でファスナーをゆっくり閉めていきます。いったん閉めたファスナーを開けボルトを差し込む方のカバーを外します。



⑤ラインを整えアームレストの完成です。
1列目2列目ともに同様に取り付けます。

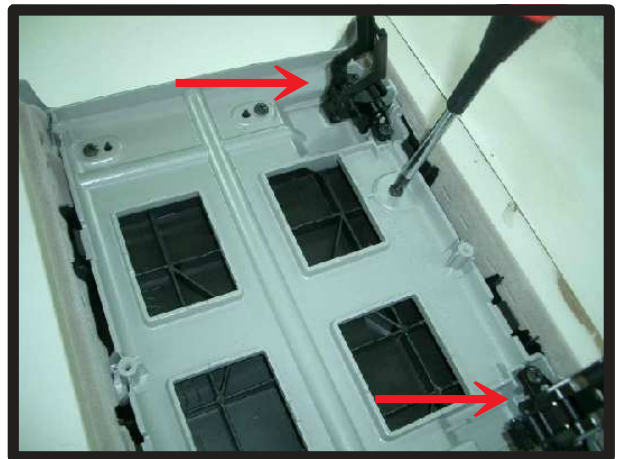


③②の状態のままアームレストを内側のツメとシート本体側とをきっちり合わせてシートに取り付けます。ボルトを締めたら丸いプラスチックのカバーをはめます。

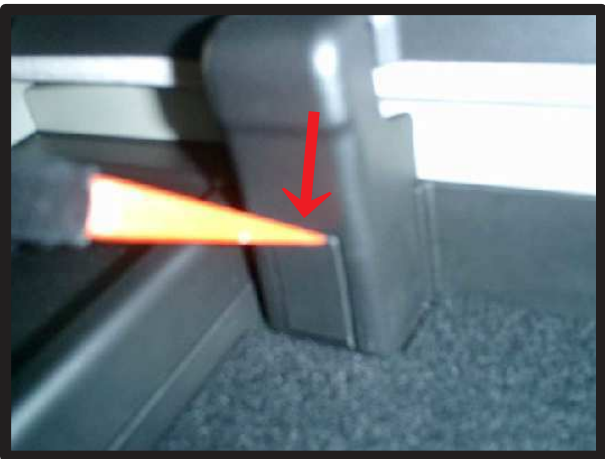
ハイブリッド用 1列目センターコンソール



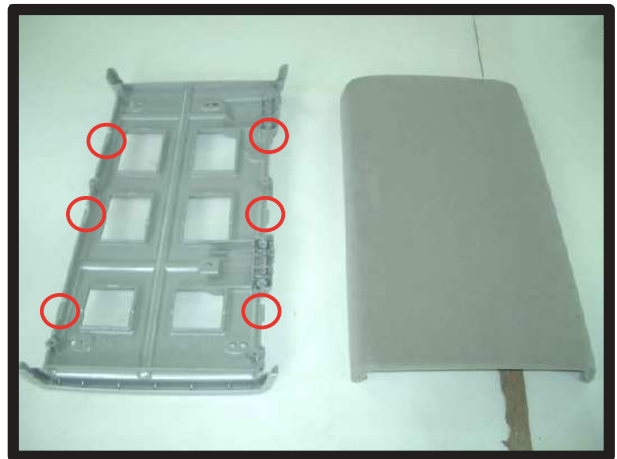
① コンソールのフタを開けます。
始めに、図の丸印の箇所のプラスチックカバーを取り外します。



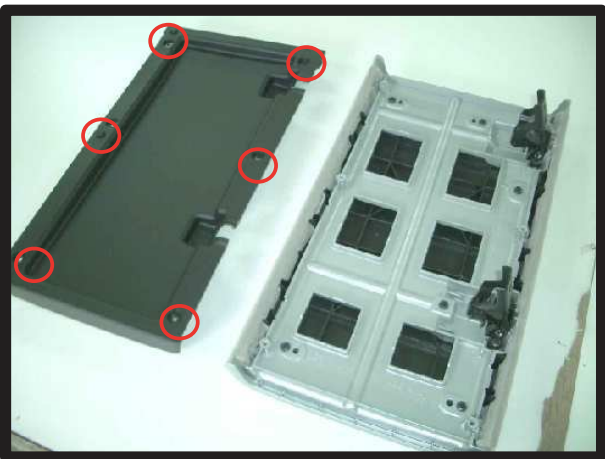
④ 内ブタを外すと、フタの裏側にネジがありますので、これも外していきます。さらに、矢印部分の固定金具も外します。



② プラスチックカバーの矢印の箇所にある凹みに、ヘラ等を差し込み、フタを開きます。中のネジを外すとカバーが外れるようになるので、さらに中のネジも外します。



⑤ ネジを全て外し、ツメで固定されている箇所（図の丸印）を外すと、図のように2つのパーツに別れます。図の右側のパーツに、コンソール用カバー（生地）を貼り付けます。



③ コンソールからフタ部分を取り外し裏返して丸印のネジを6ヶ所外すと図のように内ブタが分離できるようになります。



⑥ 本体の裏側へ生地を巻き付け、図の丸印にあるツメ部へ引っ掛けるようにし、固定します。

※市販の両面テープ等で固定すると作業がしやすくなります。

ハイブリッド用 1列目センターコンソールの続き



⑦ 4辺の生地を巻き付けると、図の丸印のように、角に生地が余りますが、内ブタを取り付ける際に、生地を挟み込む事で収まります。



⑧ ⑤で取り外したパーツを元に戻していきます。アームレスト固定用金具も取り付けておきます。（この時、角に余っている生地は、そのままの状態です）



⑨ ⑤で取り外した内ブタを元に戻します。（内ブタを取り付ける際に、余った生地を挟み込みます）アームレストのフタを本体に取り付け、完成です。

ヘッドレスト



① ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。ラインを合わせてからかぶせて下さい。



② ヘッドレスト本体に揉み込むようにカバーを入れ込んでいきます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行なって下さい。



③ ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。

ヘッドレストの続き



④プラスチックフックで固定します。



⑦3列目ヘッドレストは下部分からカバーを入れ込んでいきます。



⑤平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



⑧ヘッドレスト本体の後ろ側を圧縮しながら全体を入れ込みます。カバーの位置を調整してから、1列目と同様にプラスチックフックで固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。
2列目ヘッドレストも同様に取付けます。



⑨ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。
2、3列目センターヘッドレストがある場合は、同様に取付けます。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

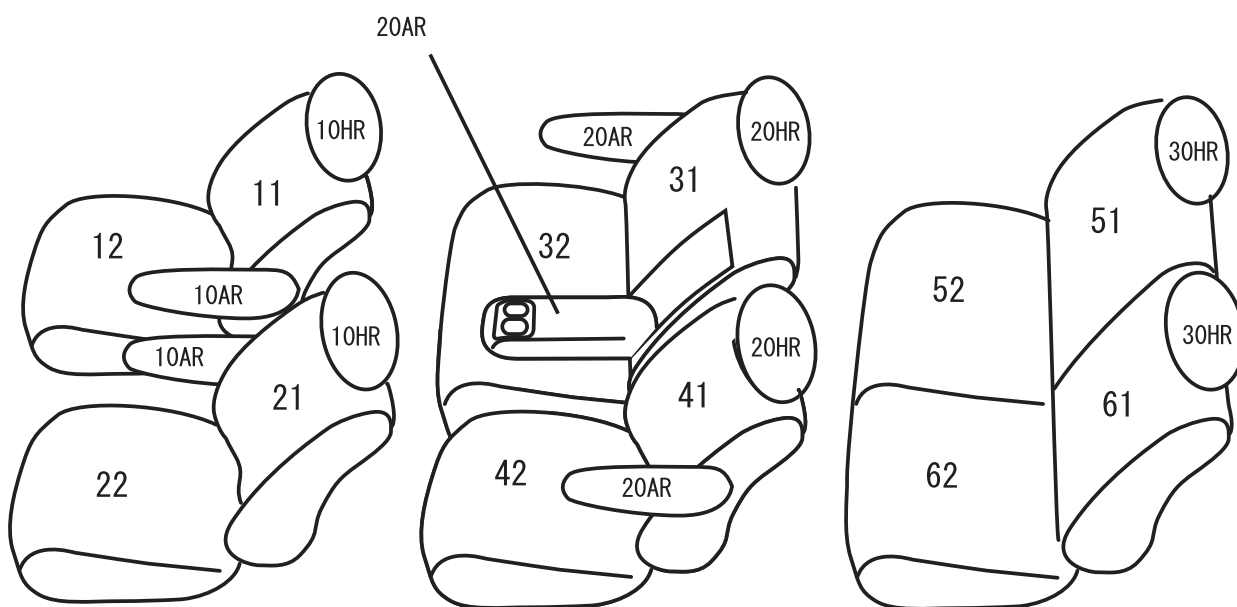


PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



レイアウト図（図は8人乗りのものです。）
他のグレードの図は、説明書内を参照してください。

取り付け使用工具



道具名

- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ ヘラ（付属）